astraJLPT Editorial

問題用紙

(2 0 0 8 - 1 2)

2 級

文字・語彙

(100点　35分)

注　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄(らん)に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で8ページあります。

受験番号　Examinee Registration Number	

名前　Name	

原本の表紙は未回収です。この表紙の様式・配点・時間は同級の参考資料から推定した編集版です。

問題 I　次の文の下線をつけた言葉は、どのように読みますか。最も適切な読み方を、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

問 1　地球(1)温暖化は、私たちにさまざまな影響(えいきょう)を与えて(2)いる。

(1) 地球　1 じきゅう　2 ちきゅう　3 ちきょう　4 じきょう

(2) 与えて　1 あたえて　2 くわえて　3 とらえて　4 そなえて

問 2　人類(1)の未来(2)のために、資源(しげん)の再利用(3)を進めるべきだ。

(1) 人類　1 じんすう　2 にんすう　3 にんるい　4 じんるい

(2) 未来　1 みいらい　2 しょらい　3 みらい　4 しょうらい

(3) 再利用　1 さいりよう　2 ざいかつよう　3 ざいりよう　4 さいかつよう

問 3　あの人は時間にはとてもきびしく、一秒(1)でも遅刻(2)すると機嫌(3)が悪くなるそうだ。

(1) 一秒　1 いっぴょう　2 いっびょう　3 いちびょう　4 いちぴょう

(2) 遅刻　1 じこく　2 ちこく　3 じごく　4 ちごく

(3) 機嫌　1 ぎげん　2 がいげん　3 きげん　4 かいげん

問 4　この公害(1)をめぐる裁判(2)では、会社の方針(3)が問われている。

(1) 公害　1 こうがい　2 ごうがい　3 ごうかい　4 こうかい

(2) 裁判　1 さいだん　2 さいたん　3 さいはん　4 さいばん

(3) 方針　1 かたはり　2 ほうしん　3 ほうじん　4 かたばり

問 5　皮膚(1)が乾燥(2)しないように、このクリームを塗って(3)ください。

(1) 皮膚　1 はだ　2 かわ　3 ほほ　4 ひふ

(2) 乾燥　1 かんぞう　2 かんそう　3 けんそう　4 けんぞう

(3) 塗って　1 ふって　2 はって　3 ぬって　4 とって

問 6　この服のデザインは、欧米(1)の流行(2)を参考(3)にしているそうですよ。

(1) 欧米	1	ようべい	2	ようめい	3	おうめい	4	おうべい
(2) 流行	1	りょうこう	2	りゅこう	3	りゅうこう	4	りょこう
(3) 参考	1	さんこう	2	さんこ	3	せんこう	4	せんこ

問 7　社長からの指示(1)なので悩んだ(2)が、この仕事はやはり断る(3)ことにした。

(1) 指示	1	さしず	2	しじ	3	さしじ	4	しず
(2) 悩んだ	1	くやんだ	2	おがんだ	3	うらんだ	4	なやんだ
(3) 断る	1	ことわる	2	あきらめる	3	さける	4	ぬける

問題 II　次の文の下線をつけた言葉は、どのような漢字を書きますか。その漢字を、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

問 1　おといの(1)いいんかいで来年度の活動案が(2)しょうにんされた。

(1) いいんかい　1　秀員会　2　委員会　3　禾員会　4　季員会

(2) しょうにん　1　承認　2　丞任　3　承任　4　丞認

問 2　ゆうべは、(1)はが(2)いたくてぜんぜん眠れなかった。

(1) は　1　鼻　2　胸　3　歯　4　腹

(2) いたくて　1　痛くて　2　病くて　3　疫くて　4　疲くて

問 3　(1)こくさい(2)きょうそうに勝つためには価格を下げるほかはないだろう。

(1) こくさい　1　国祭　2　国際　3　国擦　4　国察

(2) きょうそう　1　境争　2　境走　3　競走　4　競争

問 4　先生は(1)いそがしい方なので、電話でご都合を(2)うかがったほうがいいですよ。

(1) いそがしい　1　速しい　2　難しい　3　忙しい　4　急しい

(2) うかがった　1　詞った　2　伺った　3　訪った　4　仿った

問 5　彼の(1)らんぼうな行動に(2)しゅういの人は困っている。

(1) らんぼう　1　舌爆　2　舌暴　3　乱爆　4　乱暴

(2) しゅうい　1　周囲　2　集居　3　周居　4　集囲

問 6　彼は、昨日の試合で相手を(1)たおし、世界の(2)ちょうてんに立った。

(1) たおし　1　至し　2　到し　3　致し　4　倒し

(2) ちょうてん　1　超天　2　頂天　3　頂点　4　超点

問7　今度の(1)けんしゅうのために海外から先生を(2)まねくことにした。

(1) けんしゅう　1　研習　2　研修　3　検習　4　検修

(2) まねく　1　紹く　2　召く　3　招く　4　詔く

問8　この部分は(1)しょうりゃくしたほうが、考えがより(2)めいかくに(3)ひょうげんできるだろう。

(1) しょうりゃく　1　消略　2　消絡　3　省絡　4　省略

(2) めいかく　1　明確　2　命確　3　明雑　4　命雑

(3) ひょうげん　1　標現　2　標言　3　表現　4　表言

問9　この部屋の(1)しつどは(2)つねに一定だ。

(1) しつど　1　湿度　2　清度　3　汚度　4　汗度

(2) つねに　1　等に　2　常に　3　主に　4　毎に

問10　食後に(1)こいコーヒーを飲んだ。

(1) こい　1　深い　2　香い　3　苦い　4　濃い

問題 Ⅲ　次の文の＿＿＿の部分に入れるのに最も適切なものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1)　朝は時間がないので、新聞の＿＿＿をながめるだけで、記事は読まない。

1　見出し　　2　見かけ　　3　見本　　4　見方

(2)　今朝は鳥の鳴き声で目が＿＿＿。

1　かれた　　2　ほえた　　3　ふけた　　4　さめた

(3)　電力などの＿＿＿の供給は、5年後にはこの国にとって大きな問題になるだろう。

1　アルコール　　2　エネルギー　　3　カロリー　　4　ビタミン

(4)　＿＿＿かもしれませんが、大切なことなので、もう一度くりかえします。

1　のろい　　2　にぶい　　3　くどい　　4　ゆるい

(5)　この工芸品はこわれやすいので、＿＿＿にあつかってください。

1　重要（じゅうよう）　　2　重大（じゅうだい）　　3　慎重（しんちょう）　　4　貴重（きちょう）

(6)　＿＿＿行きたいのなら、一人で行きなさい。

1　どうしても　　2　くれぐれも　　3　必ずしも　　4　少なくとも

(7)　明日の試合では、この2つの＿＿＿が初めて戦うことになっている。

1　シリーズ　　2　チーム　　3　ゲーム　　4　メンバー

(8)　あの店は買った物を自宅まで＿＿＿してくれます。

1　通達　　2　配達　　3　伝達　　4　発達

(9)　サッカー選手に＿＿＿子どもたちは多い。

1　あこがれる　　2　おいかける　　3　つきあたる　　4　めぐまれる

(10)　今回のレポートは、時間が足りなかったため、＿＿＿完全なものしか書けなかった。

1　無　　2　非　　3　未　　4　不

問題 Ⅳ　次の(1)から(5)は、言葉の意味や使い方を説明したものです。その説明に最もあう言葉を、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1)　内容がはっきりせず、2つ以上の意味に解釈(かいしゃく)できる。

1　いいかげん　　2　おおざっぱ　　3　あいまい　　4　からっぽ

(2)　広く一般に用いられたり、みとめられたりする。

1　引用する　　2　採用する　　3　応用する　　4　通用する

(3)　目的もなくあちらこちら歩く。

1　まごまごする　　2　にこにこする　　3　うろうろする　　4　いきいきする

(4)　丸くて小さいもの。

1　つぶ　　2　つれ　　3　つや　　4　つな

(5)　今までになかった新しいものを作りだすこと。

1　動作(どうさ)　　2　創作(そうさく)　　3　製作(せいさく)　　4　操作(そうさ)

問題 V　次の(1)から(5)の言葉の使い方として最も適切なものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1)　感心

1　このクラスの学生たちの能力の高さに感心した。

2　あの人の上手な英語を感心した。

3　子どもたちのすばらしいダンスに感心になった。

4　りっぱなお寺を感心になった。

(2)　妥当（だとう）

1　結婚するなら、なるべく気持ちの妥当な人がいいです。

2　あまり変わったものじゃなくて、妥当なものが食べたいですね。

3　これは妥当な集まりなので、スーツでご出席ください。

4　この仕事に対して1万円は妥当な金額だと思いますよ。

(3)　いまに

1　明日では間に合わないので、いまに掃除してしまってください。

2　もう勝負は始まったのだから、いまにやめたいと言っても遅すぎる。

3　最後のテストが終わったら、いまに覚えていたことを全部忘れた。

4　毎日休まずけいこをしていれば、いまに上手になるよ。

(4)　引き返す

1　友だちと10年ぶりに会って、昔のことを引き返した。

2　知人に貸していたお金が結局引き返した。

3　強風のため、船が港に引き返した。

4　朝揚（あ）げた旗（はた）を夕方引き返した。

(5)　催促（さいそく）

1　外国への興味（きょうみ）は、言葉を学ぶ催促の一つになります。

2　商品がなかなか届かないので、催促の電話をかけた。

3　山下先生に、パーティーへの催促の手紙を書きました。

4　次の会議の催促の日をもっと早くしましょう。

問題 VI　次の(1)から(5)の下線をつけた言葉の意味に最も似ているものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1)　そんなにわがままなことばかり言っていたら、まわりの人にきらわれるよ。

1　勝手（かって）　2　粗末（そまつ）　3　余計（よけい）　4　駄目（だめ）

(2)　この村の人は比較的長生きだ。

1　特別に　2　割合に　3　非常に　4　意外に

(3)　外からやかましい音が聞こえる。

1　きれいな　2　うるさい　3　へんな　4　よわい

(4)　オートバイのオイルを買ってきました。

1　ぶひん　2　くうき　3　ざせき　4　あぶら

(5)　差し支えがなければ、電話番号をお教えください。

1　仕方　2　変更　3　問題　4　不平

astraJLPT Editorial

問題用紙

(２００８－１２)

２級

読解・文法

(200点　70分)

注　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄(らん)に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で19ページあります。

受験番号　Examinee Registration Number	

名前　Name	

原本の表紙は未回収です。この表紙の様式・配点・時間は同級の参考資料から推定した編集版です。

問題 I　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

日本は、1950年代後半から経済の成長がいちじるしく(注1)、供給がどんどん増加し、国民一人あたりの所得(注2)も上がってきました。この時期を境にして、需要と供給のバランスが逆転(注3)しました。現在の日本は完全に供給が過剰、需要が不足している時代です。

ものをつくる企業は①こういうときにどうするでしょうか。なんとか買ってもらって、利益を生み出さねばなりません。他の企業に負けないで自分たちのつくった商品を買ってもらうためには、他とちがうこと、いわゆる②差別化をしなければいけません。

(　③　)宣伝が必要になります。新聞の折り込み(注4)広告、ダイレクトメール(注5)、テレビといったメディアから毎日送られてくるコマーシャル(注6)を見るとわかります(注7)④。コマーシャルを熱心にする商品ほど消費者のとりあいがはげしい商品といってよいでしょう。

供給過剰状態を解消(注8)するには、需要をつくり出せばよいわけです。ふつうの状態では消費者が100のものを消費するところを、いろいろな工夫によって120とか150とか、場合によっては、200も300も消費者が使うように仕向け(注9)ます。あるいは、10年間使えるものを、2年、3年で新しいものに買い替えたいと思うようにもってゆきます。

こうして消費者が買った商品がいずれごみになるわけですから、ものをつくること・売ること、そして買うこと・使うことはごみを出すことになります。⑤供給過剰を解消しようとする経済活動がそのままごみを増やす行為(注10)になっているわけです。

しかし、それだけではありません。商品を買うと、いっしょについてくるものがあります。包み紙や入れものです。デザイン、形や色を工夫して、それ自体(注11)で消費者の目をひくようにされています。商品の中身ではなく、外見でちがいを生み出そうとする生産者の努力が、ごみを増加させているのです。供給に対し、需要を増やそうとして実際それに成功しているのは(　⑥　)です。ごみを増やす主導権(注12)をとっているのは(　⑦　)ではなく(　⑧　)といえるでしょう。

（八太昭道『新版　ごみから地球を考える』による）

(注1)　いちじるしく：ここでは、非常に大きく
(注2)　所得：収入
(注3)　逆転：反対になること
(注4)　折り込み広告：新聞などにはさまれている広告
(注5)　ダイレクトメール：郵便などで直接届く広告

（注6） メディア：伝える手段、方法

（注7） コマーシャル：テレビやラジオなどの放送を使って行う広告

（注8） 解消する：なくす

（注9） 仕向ける：そのようにさせる

（注10）行為：行い、行動

（注11）デザイン：ここでは、模様や字の形、がらなど

（注12）主導権をとる：中心になってものごとを動かす

問1 ①「こういうとき」とはどういうときか。

1 生産が多すぎて、消費が少ないとき　　2 生産が少なすぎて、消費が多いとき

3 生産も消費も多すぎるとき　　4 生産も消費も少なすぎるとき

問2 ②「差別化」とあるが、どういうことか。

1 他の企業に負けないようにすること　　2 他の企業の商品を軽く見て悪口を言うこと

3 他の企業の商品との違いを出すこと　　4 他の企業の商品を買わせないこと

問3 （ ③ ）に入る最も適当な言葉はどれか。

1 しかし　　2 さて　　3 なぜなら　　4 そこで

問4 ④「わかります」とあるが、何がわかるのか。

1 他の企業の商品に勝つには、宣伝が必要であること

2 メディアから毎日コマーシャルが送られてくること

3 企業は利益を生み出さなければならないこと

4 日本は需要と供給のバランスが逆転していること

問5 ⑤「供給過剰を解消しようとする」のは、どれか。

1 消費者　　2 企業　　3 コマーシャル　　4 メディア

問6 （ ⑥ ）、（ ⑦ ）、（ ⑧ ）に入る言葉として、最も適当なものはどれか。

1 ⑥企業　⑦生産者　⑧消費者　　2 ⑥生産者　⑦企業　⑧消費者

3 ⑥消費者　⑦消費者　⑧生産者　　4 ⑥生産者　⑦消費者　⑧生産者

問7　筆者は、どのような行為(こうい)がごみを増やすと考えているか。

1　消費者がものを長く使う行為
2　企業が供給をつくり出す行為
3　企業が需要(じゅよう)をつくり出す行為
4　消費者が供給を工夫する行為

問題 II　次の(1)から(3)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1) 六本木(ろっぽんぎ)(注1)を歩いていた。夜のことだった。

私は、デイト(注2)をしていたのだった。お食事をしたあと、私たちはブラブラ(注3)と人通りの多い道を歩いていた。そんな六本木も、一寸(ちょっと)した裏通りに入ると、急に人が少なくなって静かになる。そのとき、私は、道路に置いてあるポリバケツ(注4)に、頭をつっこんでいる小さいペンギン(注5)を見た。

「あら、ペンギン！」

私は、それまで、多少、静かな調子で話していたのに、びっくりしたので、思わず叫んでしまった。

「なんて珍しいの？　六本木にペンギンがいて、ポリバケツをのぞいているなんて！」

一緒に歩いていた男の人は、私をチラリ(注6)と見ると、静かに、こういった。

「あれは、確かにペンギンに見えます。でも、こんな六本木の交叉点(こうさてん)の近くに、ペンギンがいると思いますか？」

そういわれて、よく見ると、それは、全くペンギンと同じ色わけの、猫(ねこ)だった。私たちの話し声を聞いて、ペンギンが頭をあげたら、耳やヒゲが見えたので、私にも、それは、ペンギンじゃないと、わかったのだった。①がっかりしてる私に、デイトの相手の男の人は、いった。

「驚(おどろ)くときは、やっぱり、よく見てから驚くようにしたほうがいいね。人さわがせになるからね」

②いま考えれば、それは親切な忠告(ちゅうこく)(注7)だった。

でも私は（だって、ペンギンとしか見えなかったんだもん！）と、気を悪くしていた。だから、③私は反撥(はんぱつ)(注8)して、こういった。

「じゃ、こういえば良かったの？　“あら、あそこのポリバケツに頭をつっこんでいるものは、まるでペンギンのように見えますが、この辺りにペンギンがいるはずがないんだから、よく見てみましょう。見たら猫ですけど、ペンギンと同じの、黒と白の色わけの猫なんで、わあ、おどろいた！”って？」

その人とは、④そのままになってしまった。

（黒柳徹子『トットの欠落帖』による）

（注1）六本木(ろっぽんぎ)：東京にあるにぎやかな街(まち)

（注2）デイト：デート

（注3） ブラブラと：特に目的もなくのんびりと

（注4） ポリバケツ：プラスチックのバケツ

（注5） ペンギン：南極などにいる、黒と白の飛べない鳥

（注6） チラリと見る：ちょっと見る

（注7） 忠告：ここでは、注意

（注8） 反撥して（普通「反発して」と書く）：おとなしく従わないで反抗して

問1 ①「がっかりしてる」とあるが、どうしてそう感じたのか。

1 ペンギンではないとわかったから
2 デートをしている男性に言われたから
3 男性を驚かせてしまったから
4 猫をペンギンと言ってしまったから

問2 ②「いま考えれば、それは親切な忠告だった」とあるが、何が「親切」だったと思うのか。

1 男性がペンギンではなく猫だと教えてくれようとしたこと
2 男性が私の欠点をなおしてくれようとしたこと
3 男性が私にわかるようにやさしく言ってくれたこと
4 男性がていねいに礼儀正しく言ってくれたこと

問3 ③「私は反撥して」とあるが、何に対して反発したのか。

1 男性の間違い
2 男性の言葉
3 自分の間違い
4 自分の言葉

問4 ④「そのままになってしまった」とは、どういうことか。

1 その男性に反発しなくなった。
2 その男性から忠告をされることがなくなった。
3 その男性とペンギンの話はしなくなった。
4 その男性とはもう会わなくなった。

（2）17才の高校生です。人間関係のことについて相談します。

私は嫌われているのではないかと思うと、①そう思っていそうな相手から何とかして好かれたいと考えてしまいます。男性にも女性にも、大して自分が関心をもっていない人に対しても、②そう思うのです。

このため、その相手ともっとコミュニケーションをとろうとして③しつこくなってしまったり、思ってもいないことを言ったりしてしまいます。

いつも同じことを繰り返しては、その度に後悔(注1)し、最近では考え込むことが多くなりました。

性格は明るく、友達も多い方ですが、中学時代に友人に少し仲間はずれにされたことがあり、それでずっと悩んできました。みんなに好かれようとするのは、④そのせいかもしれません。

こんな「マイナス思考(注2)」の考え方を変えるにはどうすればいいのでしょうか。

（東京・A子）

（藤原正彦『藤原正彦の人生案内』による）

（注1） 後悔する：悔やむ

（注2） マイナス思考：悪い方へ考えること

問1 ①「そう思っていそうな相手」とはどう思っていそうな人か。

1 私を嫌っていない。　　2 私が嫌っていない。

3 私を嫌っている。　　4 私が嫌っている。

問2 ②「そう思う」とはどう思うのか。

1 相手に好かれたい。　　2 相手を好きになりたい。

3 相手に関心を持ちたい。　　4 相手にしつこくしたい。

問3 筆者はなぜ③「しつこくなってしまったり、思ってもいないことを言ったりして」しまうのか。

1 自分は性格が明るく、友達も多い方だと思っているから

2 同じことを繰り返しては後悔し、考え込んでしまうから

3 何とかして好かれたいと思って、もっと話をしようとするから

4 人間関係について、だれかに相談しようと思っているから

問4　筆者が④「そのせい」と考えていることはどのようなことか。

1　性格が明るく、友達も多い方だということ

2　関心をもっていない人からも好かれようとすること

3　もっと話をしようとして、しつこくなってしまうこと

4　仲間はずれにされたことをずっと悩んできたこと

（3）①やりたい仕事を見つける方法は簡単です。「自分が今やっている仕事を一生懸命（いっしょうけんめい）やる」、それでよいのです。そうすればまず、それがやりたい仕事なのか、やりたくない仕事なのかがわかります。

もしやりたくないと判断しても、すぐに辞めるのは禁物（きんもつ）（注1）です。一生懸命やっているうちに成果（せいか）（注2）が出てくれば、それがやりたい仕事に変わってくるからです。やりたくない、面白くないと思っても、②最低3年は続けてください。その積み重ねが「天職（てんしょく）（注3）」に結びつくのです。

それだけやっても、どうしても面白さを見（み）いだせ（注4）ないこともあるかもしれません。しかしその場合、その仕事に関連した技術は身につきます。知識も身につきます。ただし、いい加減（かげん）（注5）にやっていたら、何も身につきません。ましてや（注6）すぐに辞めたら、得るものなど一つもないままに終わってしまいます。

（鷲田小彌太『すぐに使える！　哲学　恋愛、仕事から生と死の問題までスッキリ解決！』による）

（注1）禁物（きんもつ）：してはいけないこと

（注2）成果（せいか）：得られたよい結果

（注3）天職（てんしょく）：その人に最も合った職業

（注4）見（み）いだす：見つける

（注5）いい加減（かげん）に：深く考えず無責任に

（注6）ましてや：さらに言えば

問 1　①「<u>やりたい仕事を見つける方法</u>」について、筆者はどう述べているか。

1　3年続けて大きな成果(せいか)が出れば、それが「天職(てんしょく)」だとはっきりする。

2　目の前の仕事を一生懸命(いっしょうけんめい)にすれば、それがやりたい仕事かどうかわかる。

3　やりたくない仕事を辞めれば、本当にやりたい仕事が見えてくる。

4　その仕事の知識が身につけば、やりたい仕事になっていると感じられる。

問 2　どうして筆者は、仕事を②「<u>最低3年は続けてください</u>」と言っているのか。

1　3年働かなければ、一生懸命(いっしょうけんめい)にその仕事をしたとは言えないから

2　成果(せいか)が出てきてやりたい仕事になるのに、3年はかかるから

3　3年の積み重ねがなければ、やりたい仕事ではないから

4　仕事というものは、最低3年はしなければならないから

問 3　面白さを見(み)いだせなかった仕事でも、どんないいことがあると筆者は言っているか。

1　その仕事に関係した技術や知識が身につく。

2　これが「天職(てんしょく)」だという判断が得られる。

3　仕事をいい加減(かげん)にしてはいけないことがわかる。

4　続けなくてよかったという気持ちになれる。

問題 Ⅲ　次の(1)から(5)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1) さて、ここであなたに質問です。1時間の話と3分間の話では、どちらが難しいでしょう。このような質問をすると、ほとんどの人が1時間と答えます。

しかし、これはまったく逆です。実は短い話ほど難しいのです。仮(かり)(注)に1時間、話をするのに1日の準備が必要だとすれば、3分の話であれば、1週間から10日は準備の時間が必要だ、と言われるくらいです。

なぜなら、長い話は時間に余裕(よゆう)がありますから、多少横道(よこみち)にそれたり、エー、アノーなどという言葉癖(ことばぐせ)が出ても、内容がよければカバーすることができます。

(金井英之『人前で3分、あがらずに話せる本』による)

(注)　仮(かり)に：もしも

【問い】　なぜ短い話ほど難しいのか。

1　短い話は、短ければ短いほど横道(よこみち)にそれやすいから

2　短い話は、内容がよくても言葉癖(ことばぐせ)をカバーできないから

3　短い話は、話す時間に余裕(よゆう)がなく上手に作るのが大変だから

4　短い話は、準備の時間があまりとれないので急いで考えるから

（2）メディアや大人たちは、みんなに夢を持たせようとする。そうなると、夢を語れない人は肩身(注1)が狭くなっていく。でも、僕はそういう空気はあまり好きではない。どうしてみんな、「夢を持て(注2)」と言うのか。冷静にしてくれるメッセージ(注3)があまりに少ない。

僕は小学校の頃に読んだ本で印象的な内容のものがあった。「将来プロ野球の選手になりたい」という子供の疑問に対して、著者が冷静に答えているのである。

「たしかに夢を持つのはいいけれど、プロ野球選手になれるのは同年代で100人もいないし、そのうち毎試合出ている人は10人から20人くらい。100万人の中で野球のうまい上位20人(注4)になれますか？」

（山本直人『20代会社員の疑問　いま、働くこと』による）

（注1） メディア：新聞、テレビ、雑誌など

（注2） 肩身が狭い：恥ずかしくて、その場にいづらい

（注3） メッセージ：呼びかけ

（注4） 上位20人：1位から20位までの20人

【問い】　筆者が読んだ本の内容に合っているものはどれか。

1　夢さえ持てば、だれでもプロ野球選手になれることを理解してほしい。

2　プロ野球選手程度の夢では、あまりに小さすぎるのではないか。

3　冷静になることによって、夢を持つのはよくないと気づくべきだ。

4　大きな夢を持つあまり、現実的な判断ができなくなってはいけない。

（3）サービスというのは本来、相手を喜ばせるためのものである。しかし同時に、こちらにも喜びが生まれてこなければいけない。相手が喜べば、こちらも人間の自然な感情として嬉(うれ)しくなる。この喜び喜ばれる中にこそ真(しん)のサービス(注1)がある。「この間お届けした商品はいかがですか」と問(と)う(注2)た時、「とても便利で助かっています。いい品物をありがとう」とお客さまが答えてくれる。この言葉に無上(むじょう)(注3)の喜びを感じた時、初めて真のサービスができたと言えるだろう。

（江口克彦『[新装版] 部下の哲学　成功するビジネスマン20の要諦』による）

（注1） 真(しん)の：本当の

（注2） 問(と)うた：質問した、たずねた

（注3） 無上(むじょう)の：これ以上ない

【問い】　筆者は「真(しん)のサービス」とはどのようなものと考えているか。

1　お客さまに、「ありがとう」の言葉を言わせることができるもの

2　相手にも喜んでもらい、それを自分の喜びとして受け取れるもの

3　サービスを受けた相手が、無上(むじょう)の喜びを感じてくれるようなもの

4　届けた商品が相手の役に立っていると、はっきり感じ取れるもの

（4）不思議なことがある。

見るからに勉強している、練習している受験生やスポーツ部員に比べ、それほど勉強しているように見えない、あるいは練習しているように見えない受験生やスポーツ部員のほうが、より高度な試験に受かったり、活躍したりする。

なぜ、そうなるのだろう。前者は勉強や練習を特別なことと位置づけているのではないか。後者は当たり前のこととして、日常生活の一環(注)として取り組んでいるのではないか。日常、肩に力を入れて暮らしている人はあまり活躍できない。

（国友隆一『帝国ホテル　王道のサービス』による）

（注）　一環：一部

【問い】　筆者によると、高度な試験に受かったり活躍したりする人はどんな人か。

1　常に全力で努力し、勉強や練習に必死になって取り組んでいる人

2　高度な試験に合格するように、特別な勉強を日常的に取り入れている人

3　勉強や練習を特別なこととは考えず、日常生活の中で普通に行っている人

4　ほかの人から見ても、がんばっていると判断されるような生活を送っている人

（5）下のグラフは、1971年度と2007年度に行われた調査での「会社を選ぶときどんなことを最も重視したか」という質問に対する新入社員の答えをまとめたものである。

（グラフは社会経済生産性本部と日本経済青年協議会「平成19年新入社員（3.849人）の『働くことの意識』調査結果」
<http://activity.jpc-sed.or.jp/detail/lrw/activity000821/attached.pdf>2007.7.14取得による）

（注1）　個性：他とは違っている性質

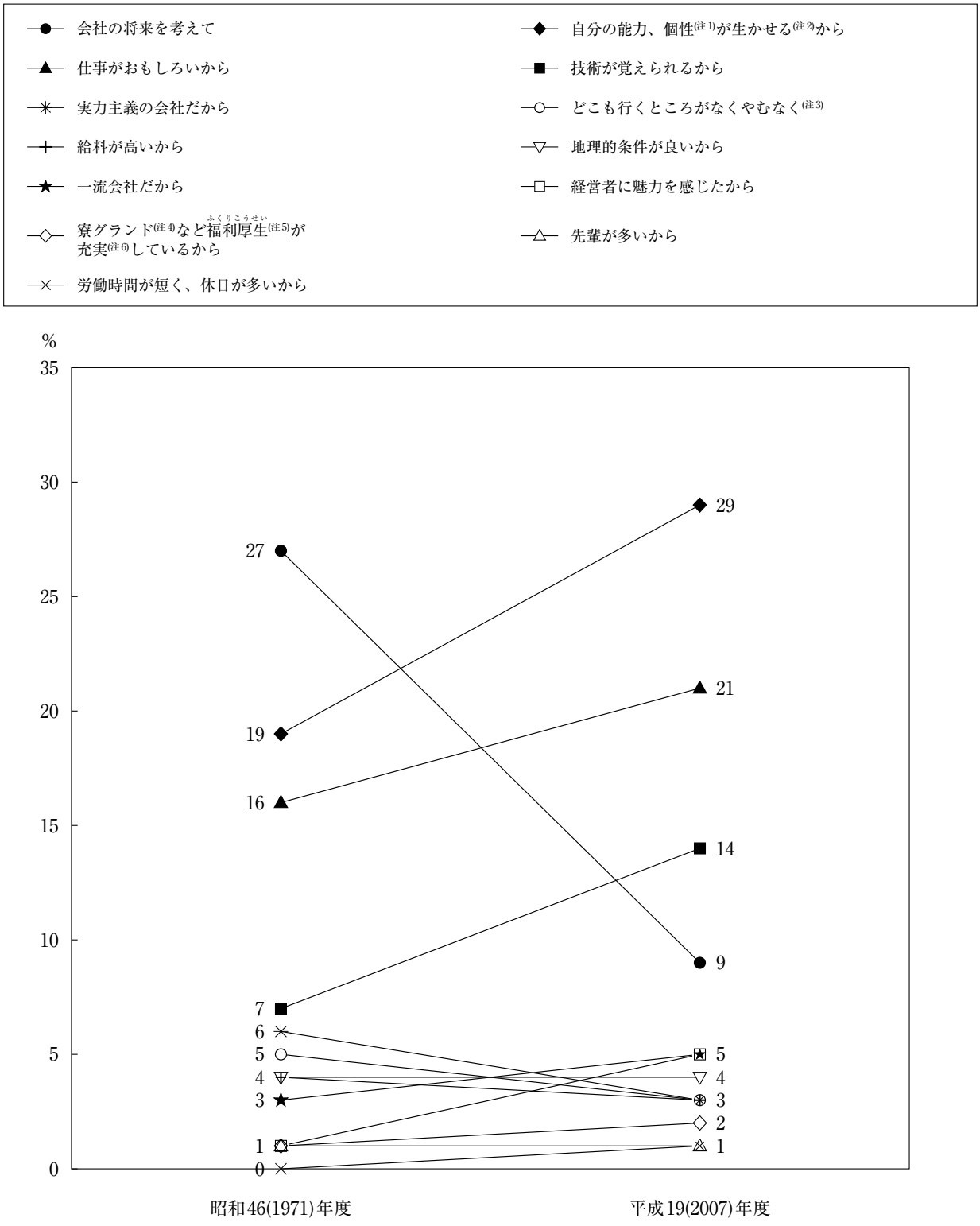
（注2）　生かせる：活用できる、うまく使える

（注3）　やむなく：しかたなく

（注4）　グランド：運動場

（注5）　福利厚生：会社が社員と家族の生活を豊かにするために作った制度や設備など

（注6）　充実：内容が豊かなこと


会社の将来を考えて
仕事がおもしろいから
実力主義の会社だから
給料が高いから
一流会社だから
寮グランド(注4)など福利厚生(注5)が充実(注6)しているから
労働時間が短く、休日が多いから
自分の能力、個性(注1)が生かせる(注2)から
技術が覚えられるから
どこも行くところがなくやむなく(注3)
地理的条件が良いから
経営者に魅力を感じたから
先輩が多いから
%
35
30
25
20
15
10
5
0
27
19
16
7
6
5
4
3
1
0
29
21
14
9
5
4
3
2
1
昭和46(1971)年度
平成19(2007)年度

【問い】　グラフの説明として最も適当なものはどれか。

1　この間の変化を見ると、「会社の将来を考えて」が最も大きく減少(げんしょう)している。一方、最も増加しているのは「自分の能力、個性(こせい)が生(い)かせるから」である。また、次に伸びが目立っているのは「技術が覚えられるから」である。

2　この間の変化を見ると、「会社の将来を考えて」が最も大きく減少している。一方、最も増加しているのは「技術が覚えられるから」である。また、次に伸びが目立っているのは「自分の能力、個性が生かせるから」である。

3　この間の変化を見ると、「会社の将来を考えて」が3分の1に減少している。一方、「自分の能力、個性が生かせるから」は最も大きく増加している。また、次に伸びが目立っているのは「仕事がおもしろいから」である。

4　この間の変化を見ると、「会社の将来を考えて」が3分の1に減少している。一方、「自分の能力、個性が生かせるから」は最も大きく増加している。また、次に伸びが目立っているのは「一流会社だから」である。

問題 Ⅳ　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　どうぞ、温かい＿＿＿お召し上がりください。

1　うちに　　2　おりに　　3　まえに　　4　かぎりに

(2)　あの雲の様子＿＿＿明日は雨だろう。

1　にきては　　2　にしては　　3　からくると　　4　からすると

(3)　昨日見たドラマは、実際にあった話を＿＿＿作られたそうだ。

1　通して　　2　問わず　　3　もとに　　4　めぐって

(4)　失敗をおそれる＿＿＿なく、行動してほしい。

1　こと　　2　ほど　　3　より　　4　わけ

(5)　外出する＿＿＿は、必ず鍵(かぎ)をかけるようにしてください。

1　末(すえ)　　2　際(さい)　　3　以降(いこう)　　4　最中(さいちゅう)

(6)　検査の結果が＿＿＿次第、ご連絡いたします。

1　わかる　　2　わかり　　3　わかって　　4　わかった

(7)　この写真を＿＿＿、故郷(こきょう)のことを思い出す。

1　見たまま　　2　見たとおり　　3　見るたび　　4　見るにあたり

(8)　今日の宿題が＿＿＿、遊びに行けない。

1　終わる以上は　　2　終わろうものなら

3　終わってはじめて　　4　終わってからでないと

(9)　消費者の要求＿＿＿、よい製品を作っていかなければならない。

1　に反して　　2　にこたえて　　3　をこめて　　4　をもって

(10)　いくつかの国を旅してみて、食事の習慣が国に＿＿＿違うことに驚(おどろ)いた。

1　対して　　2　ついて　　3　とって　　4　よって

(11)　このレストラン、ちょっと高いんですけど、値段＿＿＿味はいいですね。

1　にかけても　　2　につけても　　3　はともかく　　4　はもちろん

(12)　そのアルバイトは、仕事が大変できつい＿＿＿給料が安いよ。

1　ために　　2　わりに　　3　からには　　4　といって

(13)　スーツケースを貸す＿＿＿、食事をごちそうしてもらった。

1　ほどに　　2　あまりに　　3　かわりに　　4　とたんに

(14)　留学したこと＿＿＿、異なる文化に興味(きょうみ)を持つようになった。

1　で　　2　なら　　3　につき　　4　にもとづき

(15)　朝からニコニコしている＿＿＿、何かいいことがあったにちがいない。

1　どころか　　2　ところへ

3　どころではなく　　4　ところをみると

(16)　車を買ったので、ドライブ＿＿＿ふるさとの両親の家に行った。

1　とともに　　2　によらず　　3　をかねて　　4　だらけで

(17)　そんな暗い部屋で本を＿＿＿目が悪くなるから、電気をつけなさい。

1　読んでいては　　2　読んでまもなく

3　読むには　　4　読むほどでなくても

(18)　恵まれない子どもたちの姿(すがた)を見たの＿＿＿、この支援(しえん)活動を始めたのです。

1　に関して　　2　を除いて　　3　もかまわず　　4　がきっかけで

(19)　スポーツなら何でもやる鈴木(すずき)さん＿＿＿、きっとスキーも上手でしょう。

1　のことだから　　2　をたよりに　　3　はもとより　　4　から見れば

(20)　佐藤(さとう)さんご夫妻とは、山口さん＿＿＿知り合いました。

1　をはじめ　　2　をつうじて　　3　にわたり　　4　にともなって

問題 V　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　地震の被害についての情報が混乱し、住民の不安は＿＿＿。

1　広がるまい　　2　広がりようがない
3　広がりかねる　　4　広がる一方だ

(2)　重要な会議だから、責任者の私が遅れていく＿＿＿。

1　わけではない　　2　わけもある
3　わけにはいかない　　4　わけだ

(3)　こんな単純な作業を3時間も続けるのは、つらい＿＿＿。

1　ぐらいだ　　2　ものがある　　3　あまりだ　　4　ほかない

(4)　その器具は確かに便利そうだが、なくても困らないのだから、わざわざ買う＿＿＿。

1　ところだ　　2　ことだ
3　どころではない　　4　ことはない

(5)　食糧不足(しょくりょうぶそく)で困っている人たちに、できる限りの援助(えんじょ)を＿＿＿。

1　するではないか　　2　しようではないか
3　したいことか　　4　しないことか

(6)　注文も計算も間違えるような、あんなレストランには、もう二度と行く＿＿＿。

1　のみだ　　2　ことやら　　3　ものか　　4　しかない

(7)　これは、多くの不正の一つに＿＿＿。まだたくさんの不正がかくされているはずだ。

1　すぎない　　2　およばない　　3　わたる　　4　先立つ

(8)　この料理はとても辛(から)くて、体じゅうから汗が＿＿＿。

1　出るほどだ　　2　出たきりだ
3　出ざるを得ない　　4　出ようがない

(9)　ゆうべ徹夜(てつや)したので、_____。

1　眠くないではいられない　　2　眠いものではない

3　眠くてはいられない　　4　眠くてしょうがない

(10)　このまま海面(かいめん)の上昇(じょうしょう)が続けば、これらの島々が海の中に沈(しず)んでしまうことも_____。

1　しうる　　2　ありうる　　3　ありえない　　4　しえない

問題 Ⅵ　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　約束は守る＿＿＿。そうしないと、信用を失いますよ。

1　べきです　　2　そうです　　3　はずです　　4　らしいです

(2)　学校を休んでいる友達に何度も電話をしたが通じない。何かあったのか、＿＿＿。

1　心配でもない　　2　心配してはいけない

3　心配でならない　　4　心配しかねない

(3)　A「遅くなってすみません。」

B「いいえ、私も今来た＿＿＿。」

1　かのようです　　2　に相違ありません

3　ばかりです　　4　ことになっています

(4)　すぐに＿＿＿です。これが私からのアドバイスです。

1　あきらめないよう　　2　あきらめないこと

3　あきらめがち　　4　あきらめがたい

(5)　5歳の娘は音楽の才能があるようだ。ピアノを習い始めて1年もたたないうちに、＿＿＿。

1　ピアノをやめてしまった　　2　ほとんど練習しなくなって残念だ

3　毎日10分は練習するようになった　　4　コンクールで優勝を争うほどになった